

# 超小キズ対応のデント

## 钣金工場 仲介でSSS要望増

### CAプランニング

C・A・プランニング（小島康代表取締役）が取り組むSSSの軽钣金サボト事業で通常の軽钣金修理と組み合わせて活用推奨するの、同社が仲介する近隣钣金工場とのマッチング（CAP重钣金・保険钣金依頼フロー）。デントリペアのような超小キズの施工依頼も増え、SSS側の要望に応じて重钣金から超小キズまで対応の幅を広げている。

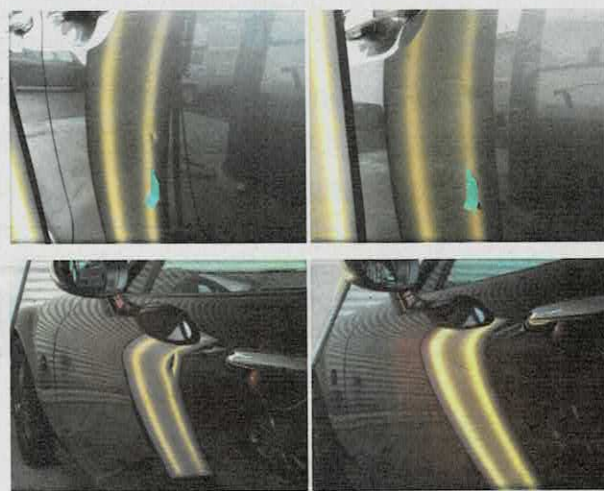
デントリペアは、ボディの小さな凹みを工具を使って修復する専門技術。钣金修理全体のうちデントリペアの対象となるのは数パーセント程度で入庫台数は限られるが、利益が大きく顧客満足度も高いため、通常の钣金メニューとの組み合わせで生きてくる商材だ。同社が展開する钣金工場マッチングでも要望が高まっている。通常の钣金工場マッ

チングの手順と同じく、会員用ウェブサイトの依頼フォームやFAX、LINEなどで受け付けを始め、月間2台程度を支援しているSSSもあるという。損傷部分の写真から施工可能かを判定したうえで、派遣人員がSSSで作業を行い、作業時間は40分〜2時間程度（日陰で1ピット分の作業スペース確保が必要）。ただし塗装はしないため、塗膜が剥がれている場合は傷が残るのが注意点だ。

同社は「钣金工場マッ

ッチングでは、価格帯や納引き条件、先進技術・仕上り、ブランド

に合せた値段設定など、SSS側の要望に応じて選定しているが、SSSごと入庫台数のバラツキもある。重钣金・保険钣金に加え、安価・短時間ニーズを手繰る一手としてデントリペアの組み合わせを推奨している」と話す。



作業前（左）と作業後

## 水素添加ポリマー 4度目の優秀技術表彰受賞

住友ゴム

利用に価  
利評

住友ゴム工業は、水素添加ポリマーを用いた「性能持続技術」で「タイヤ・テクノロジ」を受賞した。同社の受賞は2010年の「第4世代ランフラットタイヤ技術」、2017年の「新材料開発技術アドバンスド4Dナノデザイン」、2019年の「センシング

02022」において授賞式が執り行われた。同EXPOは2001年から欧州で開催されているタイヤ製造などに関する技術発表・展示会で、タイヤメーカーをはじめ素材メーカー、公的研究機関などが研究成果を発表し、五つの分野で優秀な技術を表彰する。住友ゴムの「性能持続技術」は、タイヤの摩耗、経年による性能低下を抑制し、新品時の性能を長く持続させる技術。独自AI技術「Tyre Leap AI Analysis」と新材料開発技術アドバンスド4Dナノデザインを駆使し、タイヤの摩耗や経年による性能低下のメカニズムを分子レベルで解明。これまでタイヤに用いていたポリマーとはまったく異なる水素添加ポリマーを採用して実現した。安全性能と環境性能を一層高めたタイヤ開発および周辺サービス展開のコンセプト「スマートタイ

満）  
海道エネルギー  
幌西線SS  
本▽2位南  
島中央駅前  
本▽3位鈴  
出SS||2

2本▽5位セキショウ  
カーライフ須賀川イン  
ター店||2047本  
▽6位北見石油販売  
北見西SS||2015  
本▽7位ヒデン産業  
アルファンいなベSS

州）まつかわSS||1  
938本▽9位北海道  
エネルギーDD滝川花  
月町SS||1867本  
▽10位協同経営（JA  
みなみ信州）グリーン  
パーク桐林SS||18

販売数量100結/月  
（未滿）  
▽1位吉良オイルセ  
ンター岡崎上和田SS  
||5634本▽2位七  
洋江陽SS||4044  
本▽3位柴田石油佐久

ス山SS||2004本  
▽5位協同経営（JA  
みなみ信州）グリーン  
パーク座光寺SS||1  
807本  
▽6位東日本三菱石  
油オプリステーション

本字佐美150号大井  
川SS||1696本▽  
8位西日本宇佐美浜松  
西インター前SS||1  
424本▽9位藤井石  
油116セキヤSS||  
1408本▽10位宮崎

の受賞は2010年の  
「第4世代ランフラッ  
トタイヤ技術」、20  
17年の「新材料開発  
技術アドバンスド4D  
ナノデザイン」、20  
19年の「センシング